



第77期 ビジネスレポート

2024年4月1日 >>> 2025年3月31日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ここに、当社第77期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2025年6月
代表取締役社長 富田 幸二



● 当期の事業概況

当期における経済情勢は、総じて景気の緩やかな回復基調が続く一方で、中国の景気減速、主要国の物価動向や金融政策の動向、不安定な為替相場、ウクライナ・中東情勢の長期化に伴う地政学リスクの高まりによる影響が懸念されるなど、

先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、液晶ディスプレイ関連の需要拡大が進む中国市場での競争力強化、シェア拡大に注力するとともに、自動車や情報・電子分野など成長期待分野での新

規用途・顧客開拓を推進し、安定収益基盤の拡大と収益性の向上を図ってまいりました。また、非アクリル製品の開発・販売やバイオマス材料・製品開発の基盤技術構築、新たな海外事業地域の探索などを推進し、環境変化に強い事業構造への転換に向けた事業領域の創出に取り組んでまいりました。

業績につきましては、中国に液晶ディスプレイ産業の生産集約が進むなか、中国市場における粘着剤製品の販売が伸長したことで、売上高、利益共に、前期を大幅に上回る結果となりました。

● 次期の見通し

次期の事業環境につきましては、緩やかな景気の回復基調が続くことが期待されるものの、米国の通商政策の動向やウクライナ・中東情勢の長期化、為替相場・原材料価格の変動による影響が懸念されるなど、先行き予断を許さない状況が続くとみております。

このような状況のもと、当社グループは、液晶

ディスプレイ関連の中国市場における技術対応力を強化し、更なるシェア拡大を図るとともに、自動車や情報・電子分野など成長分野での新たなニーズの探索・獲得に注力し、安定収益基盤の拡大と収益性の向上を図ってまいります。また、非アクリル製品の開発・用途開拓やバイオマス材料・製品開発の技術基盤の確立、新たな海外事業地域展開、新規事業開発などでの成長投資を推進し、次世代事業領域の創出に向けた事業構造改革に取り組んでまいります。

次期の業績につきましては、装置システムでは工事完成高の増加、ケミカルズでは需要は堅調に推移するものの円高による中国子会社業績の為替換算額の減少、研究・技術開発や新規事業等での経費の増加を見込んでおり、売上高は増収となるものの、営業利益は減益となる見通しです。

株主・投資家の皆さまには、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

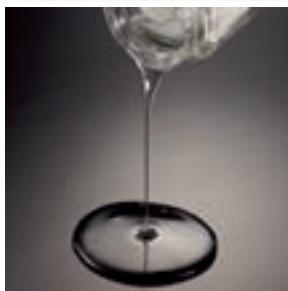
連結業績ハイライト



注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しています。

●商品ユニット別の概況

粘着剤

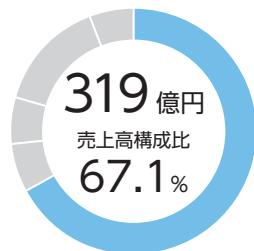


当期は、液晶ディスプレイ関連分野の需要回復とオリンピック特需等により、販売数量が大幅に増加し、売上高は前期を大幅に上回りました。

次期は、中国顧客への技術対応力を強化しつつ、今後の需要拡大を見据えた中国工場の生産枠増量、安全環境規制に対する投資を推進してまいります。また、顧客ニーズに応じた高性能製品や環境負荷低減製品、バイオマス・非アクリル系粘着剤などの新製品開発を進め、顧客開拓に注力してまいります。

主な用途

光学フィルム
自動車用テープ
建材用テープ



微粉体

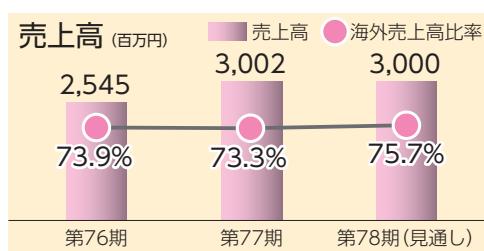
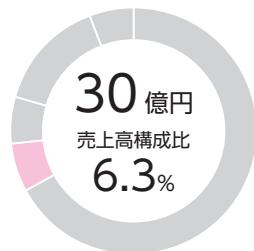


当期は、情報・電子分野の電子部品関連が伸長したことに加え、トナー・塗料、照明関連の需要回復により、売上高は前期を大幅に上回りました。

次期は、電子部品分野や光学フィルム用途での販売体制を強化し、中国での顧客開拓に注力するとともに、化粧品用途の生分解性粒子など新規開発品の市場開拓に取り組んでまいります。

主な用途

LCD用光拡散剤
トナー添加剤
多孔質材料



特殊機能材

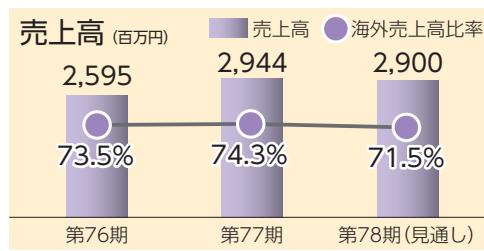
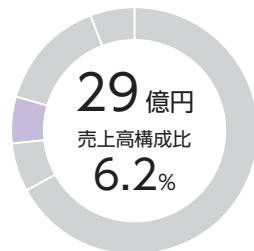


当期は、中国市場でのスマートフォン市況の回復により電子回路材料の販売数量が増加し、くわえて採算是正効果もあり、売上高は前期を上回りました。

次期は、中国市場での電子部品関連や電子回路基板用途での焼成樹脂・導電性樹脂の販売・技術対応力を強化し、中国市場でのターゲット顧客の採用獲得に注力してまいります。

主な用途

電子基板材料
印刷インキ
建材用添加剤
有機導電材料



加工製品



当期は、中国市場のモバイル関連の新規案件や自動車分野の内装・空調、静音タイヤ用途での採用が進み、売上高は前期を大幅に上回りました。

次期は、中国市場の自動車分野において、新製品または既存テープ製品による新規採用獲得に注力するとともに、精密塗工技術による光学用機能性フィルムなどの新製品開発に取り組んでまいります。

主な用途

情報電子機器
自動車
家電



装置システム

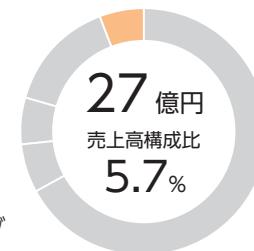


当期は、熱媒体油関連の海外案件の販売が増加したものの、設備関連の大型案件の工事延期等の影響により、売上高は前期を大きく下回りました。

次期は、設備関連顧客との連携を強化し、受注案件を着実に遂行するとともに、設備診断サービスの受注拡大と再生熱媒体など環境負荷低減製品の販売拡大に注力し、高収益体質への構造改革を進めてまいります。

主な製品等

熱媒ボイラー
熱媒体
メンテナンス
プラントエンジニアリング



●株式分割を行いました

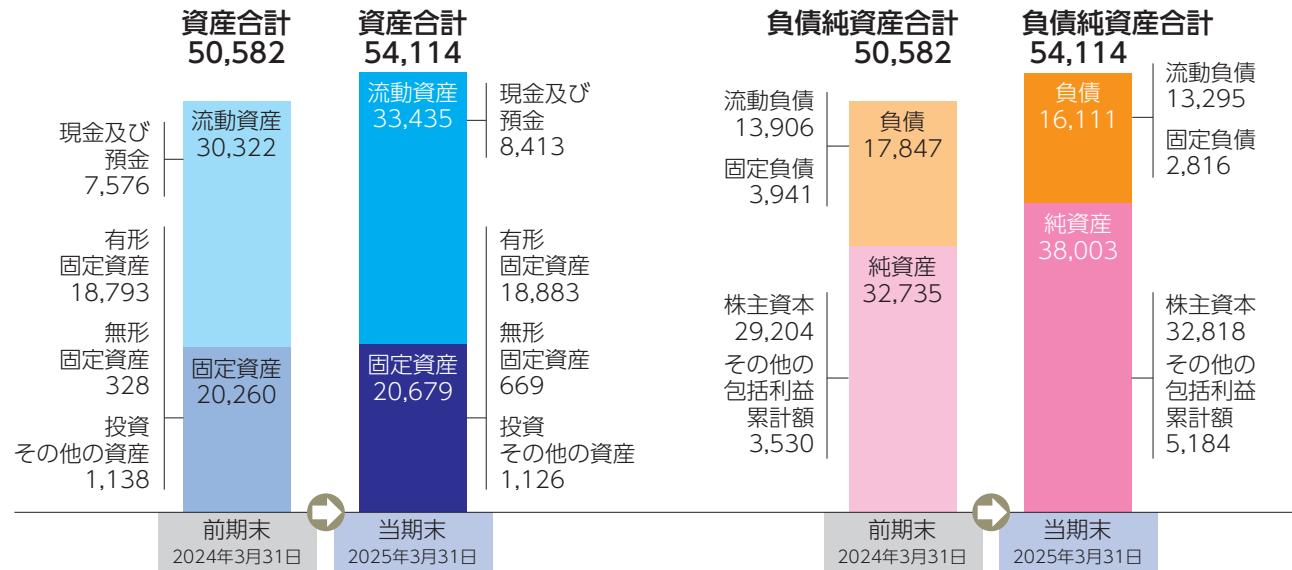
当社は、2025年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記録されたご所有の普通株式を1株につき2株の割合をもって、2025年4月1日付で分割いたしました。

投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家の皆さまがより投資しやすい環境を整えることで、当社株式の流動性を高め、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

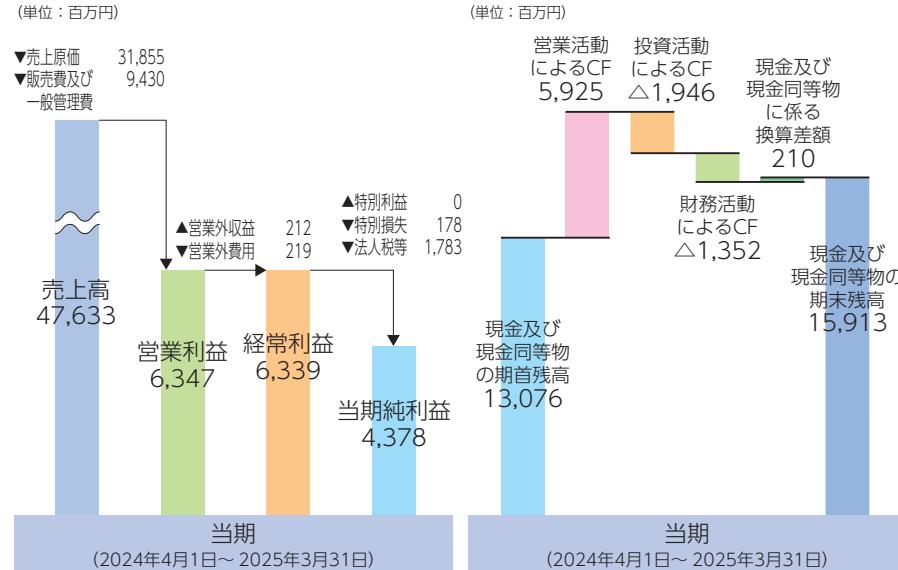
なお、今回の株式分割は2025年4月1日を効力発生日としておりますので、2025年3月31日を基準とする2025年3月期の期末配当金につきましては、株式分割前の株式数を基準としております。

(2025年3月31日現在)

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

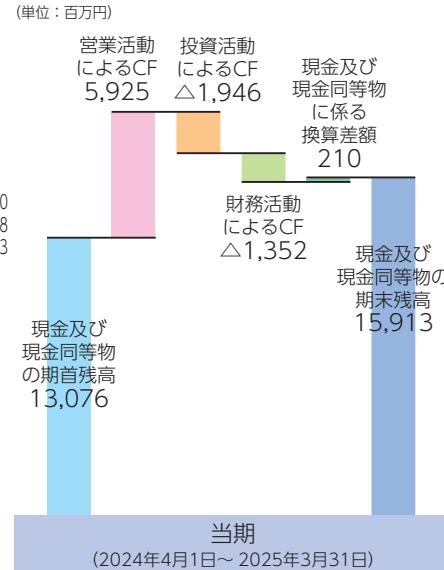


連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しています。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Check!

Point 1

① 連結損益計算書
売上高営業利益率は、主に中国市場における液晶ディスプレイ関連用途の粘着剤製品の増販効果が大きく寄与し、前期9.3%から4.0ポイント向上し13.3%となりました。

Point 2

② 経営指標 (収益性)
粘着剤の増販効果やコスト削減等の取り組みにより、自己資本当期純利益率 (ROE) は、前期8.4%から12.4%に、総資産経常利益率 (ROA) は、前期8.0%から12.1%に、それぞれ上昇しました。

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2025年6月25日現在)

代表取締役社長	富田 幸二
取締役	滝澤 清隆
取締役	岡本 秀二
取締役	蓮井 崇文
社外取締役	布施木 孝叔
社外取締役	泉 弘毅
社外取締役	浅野 恵子
常勤監査役	野村 明
社外監査役	安田 恵
社外監査役	松本 真輔

事業所

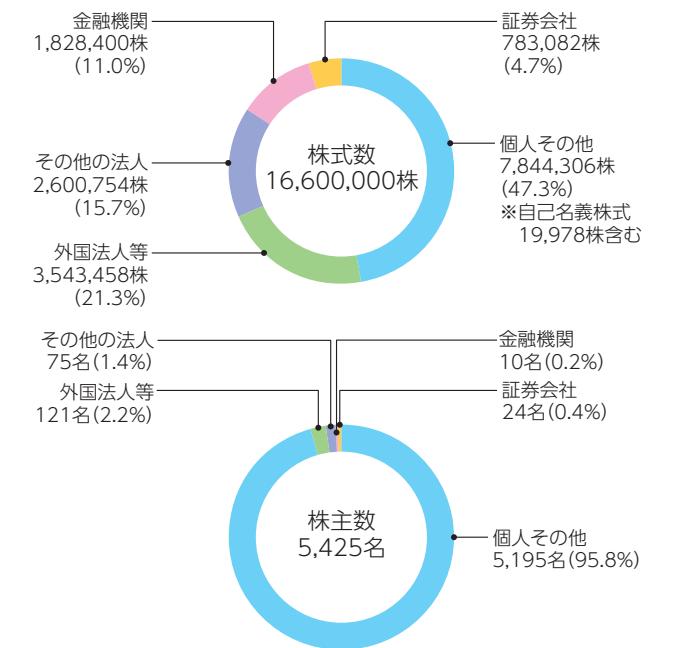
事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社

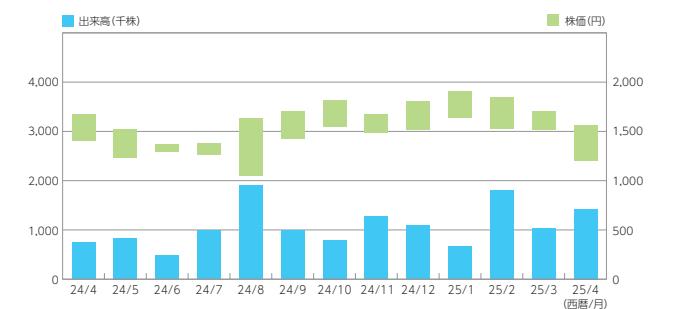
- 綜研テクノックス株式会社
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料(南京)有限公司

発行可能株式総数 66,400,000株
発行済株式の総数 16,600,000株
株主数 5,425名

所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式出来高の推移



※2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2024年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、「株式数」、「株価」「株式出来高」を算定しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: https://www.sokenchem.com
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216
URL: <https://www.sokenchem.com>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティストうめの木事務所さんの作品(作品名:「フェリー」)を使用させていただきました。

うめの木事業所 (うめのきじぎょうしょ)

2013年開所。

障害に対する固定概念を外し、一人ひとりの新しい才能を開花させるとともに、生き甲斐づくり・やりがいづくり、そして仲間づくりおよび社会の一員として生活するために支援することを理念とし、種々の作業をしつつ、自由で個性的な発想で絵の制作を行っている。

2013年「揚立屋誕生20周年記念引き猫イラストコンテスト」佳作賞。

2014年「放課後等デイサービスの光の子」開所。

2015年 アートビリティ登録作家となる。

当社ホームページのご案内

2024年7月に、当社ホームページをリニューアルしました。当社の決算情報や適時開示情報などのIR情報がご覧になれます。



<https://www.sokenchem.com>